

部品交換要領書

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

同梱されているもの

| | |
|---|--|
| 高性能交換シリンダー HH-J-0579JN  交換シリンダー：2個 子カギ：5本 | 交換要領書  本書 1枚 |
|---|--|

※取付ねじは同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

| |
|---|
| プラスドライバー  + 1本 |
|---|

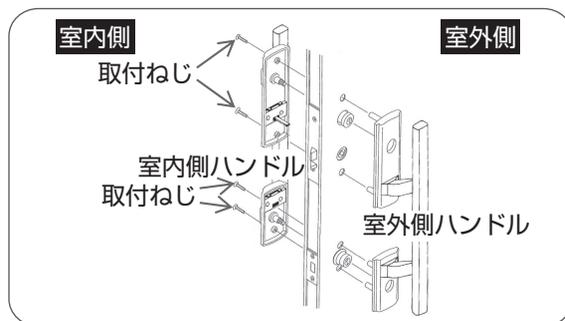
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

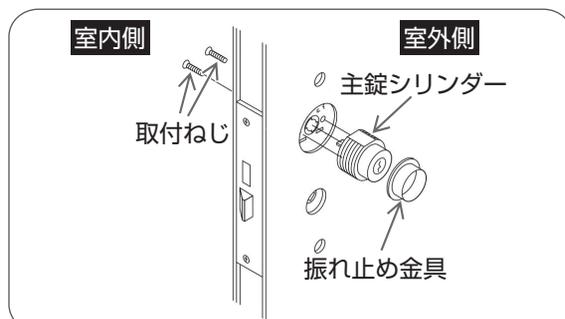
商品によってハンドルの形状が異なります。この要領書は代表的な形状のハンドルで説明しています。

1 ハンドルの取りはずし



室内側からプラスドライバーでハンドルの取付ねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。
※室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。
※ハンドルおよび取付ねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

2 主錠シリンダーの取りはずし



室内側からプラスドライバーで主錠シリンダーの取付ねじをはずし、主錠シリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすと主錠シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずしたねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

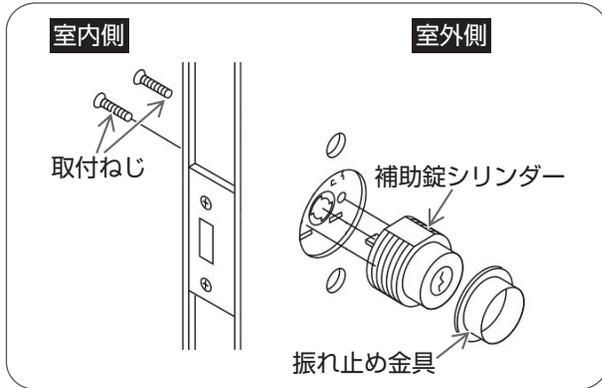
部品交換要領書

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

3 補助錠シリンダーの取りはずし



室内側からプラスドライバーで補助錠シリンダーの取付ねじをはずし、補助錠シリンダーをはずす。
※取付ねじをはずすと補助錠シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
※取りはずしたねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

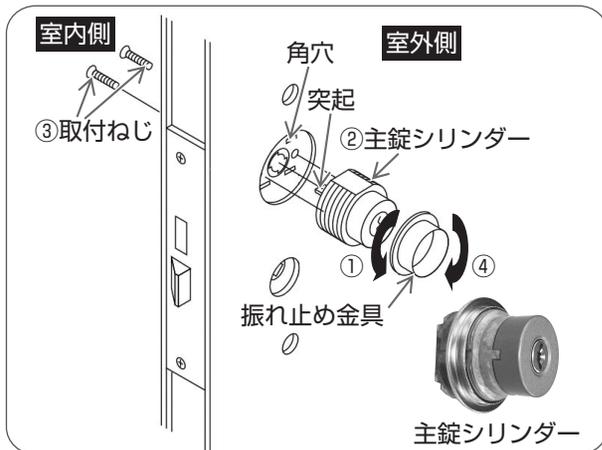
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

1 主錠シリンダーの取り付け

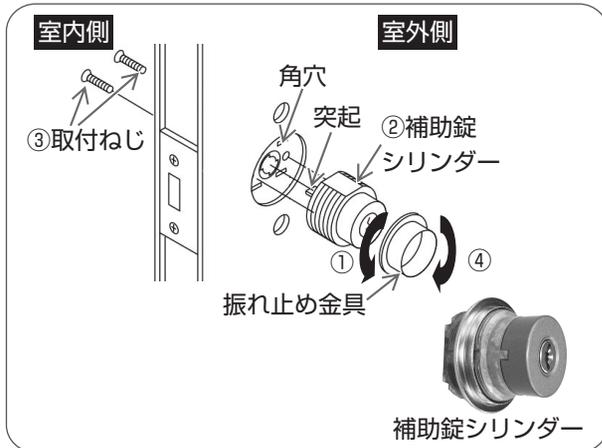


①主錠シリンダーの振れ止め金具を反時計回りに回してゆるめる。
②室外側から主錠シリンダーの突起(4ヶ所)とケースの角穴を合わせるように差し込む。
※シリンダーのMIWAマークが上になるように取り付けてください。



③室内側からプラスドライバーで取付ねじをしめる。
④振れ止め金具をしめる。

2 補助錠シリンダーの取り付け



①補助錠シリンダーの振れ止め金具を反時計回りに回してゆるめる。
②室外側から補助錠シリンダーの突起(4ヶ所)とケースの角穴を合わせるように差し込む。
※シリンダーのMIWAマークが上になるように取り付けてください。



③室内側からプラスドライバーで取付ねじをしめる。
④振れ止め金具をしめる。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

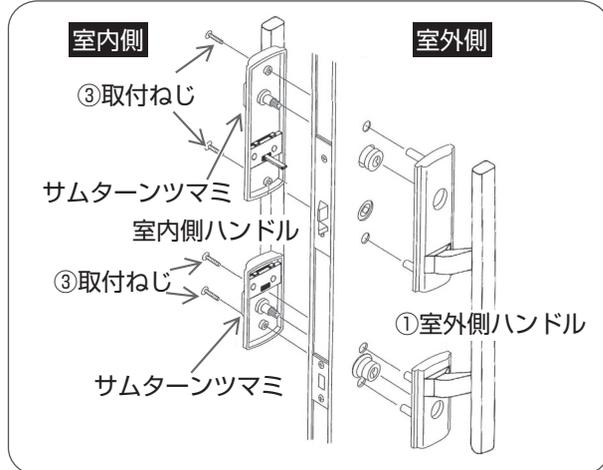
部品交換要領書

部品の取り付け方

お願い

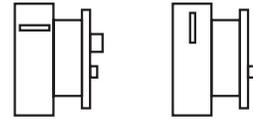
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

3 ハンドルの取り付け



- ① 室外側から室外側ハンドルを差し込む。
- ② 室内側から室内側ハンドルの上下サムターンツマミを施錠状態に合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



施錠時…ヨコ 解錠時…タテ

- ③ プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ 錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥ 取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。